

(1)



次年度に望む
四郷地区まちづくり協議会
会長 多田 靖

今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、普段行っていた行事が次々と開催できなくなり本当に残念でしたが、防災アンケート調査や文化財パンフレットの作成ができたことは一つの収穫でした。通常行っている各町歴史探訪やまちづくり食堂、絆の森ウォークラリーや町民運動会は、四郷地区各地域の交流にかかせない行事だとつくづく感じました。

令和三年度はワクチン接種も始まり、色々な行事ができそうと言いたいところですが、このコロナ禍がどう動いていくのか、まったく先がわかりません。地域の皆さんが互いの顔を見て、お互いの元気な姿を確かめ合う、そんな顔の見える今まで通りの活動ができる状況が早く来てほしいものです。

昨年十一月に四郷スポーツ振興会と共催で行ったクリーンウォーク

キングにおいて、伊勢二見鳥羽ライオン側道や、朝熊インターから鹿海町へと続く道路脇等、地区内の至る所にポイ捨てゴミが散乱しており、目に余る光景のところ随所にあることに気づきました。令和三年度は各自治会さんとも連携しながら、ごみゼロやポイ捨て禁止活動、花いっぱい運動等を新たに組み込んでみたいと思っております。本年九月にはとこわか国体があり、いくつかの競技がこの四郷地区周辺でも行われます。国体が開催されれば、全国から人々がこの地区を訪れることとなります。この活動を通して風光明媚な四郷地区が、国体に参加された皆さんの心に残り、またいつか伊勢市を、そしてこの四郷地区を訪れてみたいと思ってもらえれば有難いし、なによりこの地区にお住まいの皆さんが、少しでも気持ちよく生活できる環境の土台となるようにしたいものです。

【第1回 四郷地区まちづくり標語コンテスト】入選作品

【一般の部】

優秀賞

小さな知恵 あつめて作る わたしのまち

(中村町 浜田 隆子)

優秀賞

安心で 笑顔あふれる まちづくり

(鹿海町 松崎 帆南)

笑顔と元気がいっぱいのも まちづくり

(楠部町 上嶋 昭裕)

人と人 そのつながりが まちづくり

(鹿海町 山川 陽子)

支えあい 未来につなぐ まちづくり

(鹿海町 奥野 明憲)

【子どもの部】

優秀賞

生き生き過ごそう このまちで

(鹿海町 奥野いまり)

元気あふれる 楽しいまちづくり

(鹿海町 大井 誠司)

がんばろう みんなで楽しい まちづくり

(楠部町 川井 鈴愛)

みんな豊かで 楽しいまちづくりをしよう

(鹿海町 向井 綾玖)



「入選、おめでとう！」
（「子どもの部」表彰式で）



グラウンドゴルフ大会
 ・実施日 二〇二〇年十月十八日(日)
 ・参加者 一〇五名
 元気はつらつ委員会

当日は雨上がりの芝で、所々に水たまりがあり、グラウンドコンディションは良くありませんでした。また、コロナ禍で、マスクの着用や体温測定、手指の消毒等、感染予防にご協力いただき、三世代家族の方や多くの方々にご参加いただきましたことに、心より感謝申し上げます。

そんな環境の中でも、ホールインワンや好プレーも多数出て、皆様が楽しそうにプレーしている姿を拝見し、開催できた喜びを深く感じました。

本年度は多くの行事が中止となりましたが、来年度はいち早くコロナが終息し、全ての行事が開催され、より多くの方々にご参加いただき、お会いできることを楽しみにしています。



「ナイス ショット!」



「入るかな・・・」



四郷地区クリーンウォーキング大会
 ・実施日 二〇二〇年十一月二日(日)
 ・参加者 八十名
 元気はつらつ委員会(スポーツ振興会共催事業)

冬の気配を感じる十一月下旬、四郷地区にてクリーンウォーキング大会を行いました。

この取り組みは、例年四郷スポーツ振興会が行っている事業ですが、今年度から元気はつらつ委員会との共催で、来年度以降も続けていきます。

当日は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、参加者の検温や手指消毒を行ったうえで開催しました。

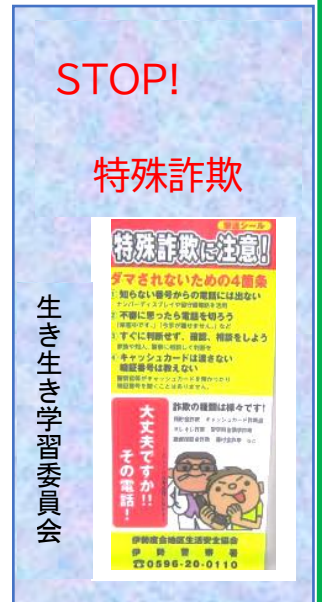
前半の約一時間を清掃活動、後半の約一時間を自分のペースでウォーキングし、参加者の皆さんは健康的な程よい運動と自分たちの住む四郷の町もきれいになり、気持ちの良い取り組みとなりました。



【楠部町神宮神田前の通学路で】



【朝熊町から鹿海町へ向かう道路で】



今年度はコロナ禍で、防犯講演会が実施できなかったため、防犯チラシの回覧や防犯シールを配布したりして啓発に努めました。以下、最近、伊勢市で起こった特殊詐欺の事件を挙げてみました。

【令和2年に伊勢市で起こった特殊詐欺】

① 伊勢市の高齢者女性が、電話で「あなたの個人情報が悪用され、逮捕されるかもわからない。」と脅され、現金をだまし取られた事件が発生。

② 伊勢市の高齢者女性が、電話で「あなたは、伊勢市に建つ介護施設に入居する権利があります。権利を譲ってくださいませんか。」と言われ、承諾したところ、刑事問題として告訴すると脅され、現金をだまし取られた事件が発生。

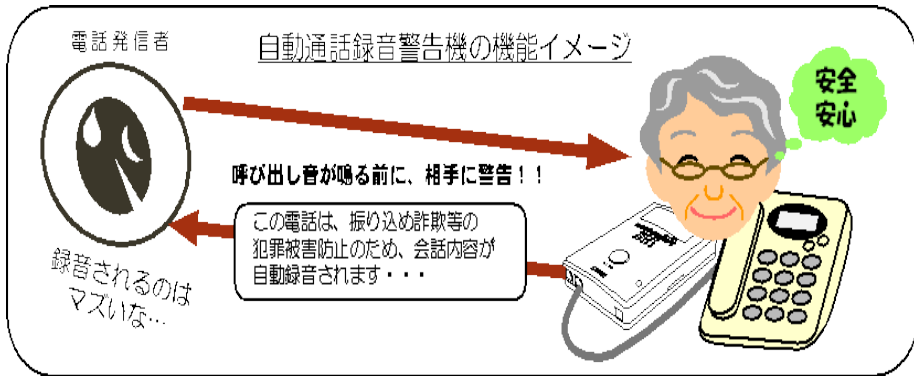
【令和3年に伊勢市で起こった特殊詐欺】

伊勢市の高齢者宅に市役所職員を名乗る男から「医療費の還付金があるので…」と、『還付金詐欺』の電話があった。

(未遂)

いずれにしても、そうした電話があった時は、**すぐに切る**こと、また、**一人で判断せず、家族や警察に相談**することが大切です。

ところで、特殊詐欺の被害防止対策の一つとして、伊勢警察署等では、「自動通話録音警告機」の無料貸出しやあつせん販売を行っていますので、紹介します。



『自動通話録音警告機』とは、呼び出し音が鳴る前に相手に「この電話は、振り込め詐欺等の犯罪防止のため、会話内容が自動録音されます。」との音声流れる機器です。この機器についてのお問い合わせは、伊勢警察署 生活安全課防犯担当【☎ (0596) 20-0110】まで。

「防災・減災アンケート」の実施
住み良い暮らし委員会

昨年十月～十一月には、「防災・減災アンケート」にご協力いただき、大変ありがとうございました。おかげさまで、四郷地区全戸の約84%にあたる1294戸の方々から回答をいただきました。

このアンケート調査を通して、住民の皆さんの、自然災害への防災意識や災害への備えの高さと共に、様々な不安もたくさん持ってみえることがわかりました。自治会によって、また年代や家族の状況によっても、不安に思っていることが異なっていることも伺えました。

アンケート調査の結果については、内容を項目別にまとめたものを各自治会に配布させていただきました。今後、このアンケートを参考にしながら、四郷地区の災害想定時における強いところや弱いところを把握して、防災・減災に取り組んでいきたいと思っております。どうぞ、よろしくお願いたします。

【お知らせ】今年度、四郷地区まちづくり協議会では、伊勢市から助成金をいただき、トランシーバーを10台買い増し、各自治会と伊勢市消防団四郷分団に2台ずつ持っていたいただきました。これを利用することで、停電時やスマートフォン等が使えない時でも、各地域の災害情報の共有化を図ることができるようになりました。

今年度も秋の交通安全運動期間に、各自治会のご協力をいただき、伊勢地区交通安全協会四郷支部の皆様と一緒に、四郷地区にある約三百本のカーブミラーの清掃・点検を行いました。

なお、この活動は毎年行われていますが、今年度は五十五名の方にお世話になりました。ご協力いただいた皆様には、暑い中、大変ご苦勞様でした。

道路わきに立ち、交通安全に一役も二役も担っているこのきれいなカーブミラーで、安全確認を行い、事故のない毎日を過ごしたいものです。

カーブミラーの清掃・点検活動

住み良い暮らし委員会後援事業
 (伊勢地区交通安全協会四郷支部 主催)

- 【写真以外の自治会実施日】
- 9月22日 緑が丘町内会
 - 9月26日 楠部町自治会
 - 9月26日 朝熊町自治会
 - 9月27日 朝熊町委員会



9/29 鹿海町自治会



9/27 一字田町町内会



9/23 中村町自治会



【四郷小6年生の課外授業より】

今日の授業で、自分たちの町や地域に住んでいるどんな人とも協力したり、助け合うことが大切なことだと学びました。私はあまり同じ町の人や地域の人としゃべっていないから、自分のほうからあまりいけないから、岡田さんの話を聞いて、もっと人と触れ合おうと思いました。

(張 華月)

課外授業「四郷地区まちづくり協議会活動紹介」

講師：岡田満さんを受けて
 ～子どもたちの感想より～ (一部抜粋)

まちづくり協議会のことを教えに来てくれてありがとうございます。ありがとうございました。

まちづくり協議会の活動内容や心がけていることなどを教えてもらったおかげで、町の未来を思い描けると思いました。今のところは四郷地区に残り、四郷の町を良くしていきたいように、いろいろなまちづくり協議会の手伝いをしたり、町のためになることを提案したり、それを実行できるよくなればいいなと思っています。(北村 汰一)

